



安管とやま

第128号
令和8年
春号

発行者 一般社団法人 富山県安全運転管理者協会

悲惨な交通事故のない安全な社会を目指して

富山県警察本部 交通部長 井上 数也

安全運転管理者選任事業所の皆様には、平素から各事業所等における交通安全教育や運転者の管理等に御尽力いただきますとともに、警察行政の各般にわたり格別の御高配を賜っておりますことに対して厚く御礼を申し上げます。

安全運転管理者制度は、自動車の安全運行に必要な管理業務を行っていただくことにより、事業所等から交通事故や悪質な飲酒運転を無くし、悲惨な交通事故のない安全な社会の実現を目的とするものであり、皆様には今後とも引き続き、本制度の適正な運用をお願い申し上げます。

さて、昨年の富山県内における交通事故の発生状況につきましては、残念ながら発生件数、死者数及び負傷者数のいずれも前年より増加となりました。

交通事故の特徴としましては、死者数に占める高齢者の割合が約7割と高く、高齢運転者が第一当事者となる人身事故の割合も約3割を占めており、引き続き、高齢者対策が喫緊の課題であります。

また、道路を横断中の死亡事故も多く発生しており、歩行者には「道路横断時のハンドサインの励行」、夜間における反射材やLEDライトの活用、ドライバーには「横断歩道は歩行者優先」であることを呼び掛けています。

このような情勢から、県警察では、本年の交通警察活動の推進項目として「交通安全意識の情勢に資する交通安全教育と交通安全活動の推進」を掲げ、

- 高齢者の交通事故防止対策の推進
- 運転者・歩行者双方の交通ルール遵守とマナーの向上
- 子供の交通安全の確保
- 飲酒運転の根絶に向けた取組の推進
- 官民連携による交通安全活動の推進

など、各種課題に対して、関係機関・団体の皆様と連携しながら一歩一歩着実に取り組むこととしております。

安全運転管理者選任事業所の皆様方におかれましては、一般ドライバーの模範となる運転行動を進めていただき、飲酒運転の根絶や、交通事故のない安全で快適な交通社会の実現に寄与していただきますようお願い申し上げます。

結びに、安全運転管理者協会の今後益々の御発展と、安全運転管理者選任事業所の皆様の御健勝と御多幸を祈念し、年頭の挨拶とさせていただきます。



夕方の5~7時は魔の時間で見にくいから事故が多いんだよ!



「つける」「見つける」 反射材とライトで 安全確保

じゃあドライバーは早めのライト点灯と歩行者は反射材をつけないとネ!



一般社団法人 富山県安全運転管理者協会



事務局 〒931-8336 富山市高島町二丁目11番45号 富山県警察富山北庁舎内
TEL (076) 471-8440 FAX (076) 471-8225
URL <https://www.toyama-ankan.or.jp>

当協会は、各地区安全運転管理者部会(協議会)からの分担金等で賄われています。

令和7年中の県内の交通死亡事故(30件30人)

令和7年中の県内の交通人身事故は、前年比43件増の1,901件、負傷者は7人増の2,137人だった。交通事故死者数は30人となり、昭和20年の統計開始以降最小だった前年の22人から8人増加した。

死者の当事者種別 ()内は高齢者数(内数)

| | | | |
|-------------|----------|--------------|--------|
| 歩行者 | 14人(13人) | 四輪乗車中(同乗含む) | 9人(6人) |
| 二輪乗車中(原付含む) | 2人(1人) | 自転車乗車中(原付含む) | 4人(2人) |
| その他 | 1人(1人) | | |



交通死亡事故の特徴



★死者の約7割以上が高齢者!!

死者30人中、65歳以上の高齢者が23人(構成率76.7%)

★高齢歩行者の横断中の事故が多い!!

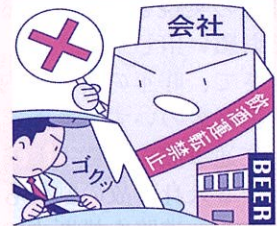
歩行中の事故死者14人のうち、横断中の事故死者は10人(内10人が高齢者)

★歩行者事故の多くは夜間に発生!

歩行中の死者14人のうち、夜間の死者は11人(内11人が高齢者)と7割以上を占めた。

★原因の多くが前方不注意!

最も多い事故原因は、前方不注意8件
安全不確認や運転操作不適も多い。



富山県内の交通事故発生概況 (6年の数値は確定値、7年の数値は暫定値)

| 区分 | 発生件数(件) | | 死者数(人) | | 負傷者数(人) | |
|-----|---------|--------------|--------|--------------|---------|--------------|
| | 全事故 | 安全運転管理者選任事業所 | 全事故 | 安全運転管理者選任事業所 | 全事故 | 安全運転管理者選任事業所 |
| 7年 | 1,901件 | 198件 | 30 | 1人 | 2,137人 | 219人 |
| 6年 | 1,858 | 196 | 22 | 2 | 2,130 | 216 |
| 前年比 | +43 | +2 | +8 | -1 | +7 | +3 |

受賞おめでとうございます

第66回 交通安全国民運動中央大会

1月14日、東京都文京区「文京シビック・大ホール」において、秋篠宮皇嗣同妃のご臨席の下、第66回交通安全国民運動中央大会が開催され、交通安全に寄与された個人、団体等の表彰が行われました。本県の安全運転管理者関係での受賞者は次のとおりです。



【交通安全優良事業所】

北日本道路株式会社(富山南交通安全協会安全運転管理者部会)

【優良安全運転管理者協議会】

黒東地区安全運転管理者部会(会長:竹林 悟)

令和7年度 富山県功労者表彰

11月4日、富山市新総曲輪の県民会館において、令和7年度県功労者表彰式が開催されました。

県民生活部門では、当協会長であり富山中央安全運転管理者協議会会長の野村会長が受賞されました。

翌日、会長は富山県警察本部を訪問し、井上交通部長に受賞報告をしました。



交通安全 活動だより



黒 東

4月、富山、新潟の県境合同交通事故防止キャンペーンに参加し、交通安全アンバサダーがチューリップの花と安全運動のチラシを通行車両のドライバーに配布し、交通事故防止を呼びかけました。



黒 部

年末の交通安全県民運動期間中、関係機関・団体と連携して、ショッピングセンターに来店する来店者に「LEDライトで、光って、目立って、事故防止!」と銘打ち、自発光式LEDリストバンドを配布して事故防止を呼びかけました。



魚 津

9月に魚津中央交番前において、「交通事故なし(梨)作戦」と題し、通行車両へ魚津特産の梨を配布し、交通事故防止を呼びかけました。



滑 川

9月に滑川交通安全協会等の関係団体と連携して、上小泉西交差点付近で交通安全のぼり旗を掲げ、通行するドライバーにシートベルトの着用徹底を呼びかけました。



上 市

年末の交通安全県民運動期間中、安管部会等から委嘱を受けているセーフティレディー2名が参加し、上市町保健福祉総合センター利用者に、「横断歩道思いやり」と「夜間の交通事故防止」を呼びかけました。



立 山

秋の全国交通安全運動期間中、立山町交番前で出発式を行った後、部会幹事が分かれて安全運転管理者等選任事業所へ出向き、安全運転管理者に「交通安全メッセージ」を朗読し、同メッセージや交通安全桃太郎旗等を手渡して交通事故防止を呼びかけました。



富山中央

8月、「交通安全目覚ましキャンペーン」を行い、会員や警察署員らはドライバーに栄養ドリンクやガム、交通安全を訴えるチラシなどを「居眠り運転に気を付けて」と声を掛けながら手渡した。



富山南

管内の安全運転管理者を選任している273事業所は、忘年会等で飲酒する機会が増える12月に各従業員に飲酒運転撲滅を呼びかけ、この趣旨に賛同した従業員4,820名分の署名簿を警察署長に提出した。



富山西

年末の交通安全県民運動期間中、地元大型ショッピングセンターで「交通安全フェスティバル」を開催。お笑いコンビ雷鳥さんによる「交通安全気をつけまショー」、古沢小学校5、6年生による交通安全メッセージを通して「STOP 横断歩道」を訪れた人に呼びかけました。



射 水

7月、射水市役所大島庁舎の駐車場において、カレーパン 200 個を通行車両に配り夏季の安全運転と交通事故防止を呼びかける、恒例の「気い一付けて行カレー(パン)作戦」を展開しました。



高 岡

飲酒の機会が増える年末年始の前に、市内事業所が飲酒運転根絶と横断歩道での歩行者優先を誓う署名簿(219事業所8,458人分)を警察署長に提出した。



氷 見

12月、氷見警察署において、プロハンドボールチーム「富山ドリームス」に対する「氷見市トラフィック・セーフティ・プロジェクトチーム」の任命式を行いました。同チームは、交通安全県民運動等で交通安全を呼びかけました。



砺 波

12月、「南部認定こども園」の年長児17名と砺波警察署講堂において、園児が書いた願い事の反射材付きカードをクリスマスツリーに飾り付けて点灯式を行い、交通安全を願いました。



南 砺

12月、交通ルール順守と運転マナー向上を事業所ぐるみで再確認し、交通事故の防止に繋げることを誓約した104事業所、4,577名の「安全運転の誓い」署名簿を南砺警察署長に提出しました。



小矢部

市のキャラクター、メルギューくんとメルモちゃんが「交通安全・おやべ」のたすきをかけたデザインの反射材(縦:5.2cm、横:5.7cm)を作成し、今年度小学校に入学する新一年生に使ってほしいと市に寄贈した。

賞品付き

交通安全クイズ

□に入る漢字で「キーワード」を完成させて下さい。

穴埋め二字熟語 漢字クイズ

| | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| 駐 ↓ 代 → □ → 軸 ↓ 載 | 瞬 ↓ 空 → □ → 隙 ↓ 柄 |
| 輪 ↓ 測 → □ → 骨 ↓ 離 | 乖 ↓ 隔 → □ → 脱 ↓ 任 |

キーワード

| | | | |
|--|--|--|--|
| | | | |
|--|--|--|--|

正解者の中から
抽選で5名の方に
役立つ商品をお
贈りいたします。

【応募方法】

FAX又は下記のメールアドレス(QRコードから読み込めます)に「キーワード」と「事業所名」「事業所住所」「氏名」「年齢」と今季号掲載の記事の中から一つ選んで感想書いて当協会宛にお送りください。



FAX : 076-471-8225

Eメール : hen-kou@apost.plala.or.jp

締め切り 3月31日

安全運転管理者等法定講習会受講後アンケートのお願い

令和7年度に当協会が実施した安全運転管理者講習の効果確認などを図るために、講習を受講した方を対象としたアンケート調査を実施しています。右にある二次元コードをスマホ等で読み込んでいただき、アンケートの回答にご協力をお願いします。



アンケート

安全運転教育用DVDの貸出し(無料)

富山県安全運転管理者協会では、安全運転管理者等講習会で上映したDVDを会員事業所に貸出ししています。詳しくは右にある二次元コード又は協会HPで確認願います。



DVD貸出し

編集雑記

～ 時 ～

時間はいつも、止まることなく、流れ続けている。嬉しいときも、悲しいときも、同じ速さで、ためらうこともなく、流れ続けている。生きている限り、楽しみにしていた出来事も、大切な人との悲しい別れも、その時は必ず訪れる。そして、その出来事は過去の出来事となり、思い出の中に取り込まれていく。

交通事故という現実、ほとんどの場合、自分の出来事ではなく、誰か、知らない人との出来事にすぎない。

それが、自分の現実とならないために、私たちは少しの努力を続けている。それが、安全運転である。

誰かの交通事故は、それが知らない人の出来事であったとしても、それは私たちの社会の出来事であり、無関心であるべきではない。そこに関心を抱き、自分の行くべきこと、私たちの社会が取り組むべきことを考える。

安全運転を心がけることは、そういうことなのだと思う。

未来はじっくりと、その時を待つ人をじらすようにゆっくりと訪れるが、その時が訪れた瞬間、あっというまに過去へと流れ去っていく。

私たちにとって、過去や未来は存在しない。存在する時間とは、今、現在だけである。

現職時代、警察本部の災害対策課長を務めていた。そして、常に、警察組織活動の可能性に不安を感じていた。それは、100人ほどの犠牲者が出る大規模災害が発生した場合、犠牲者を半減させることなど誰にもできないという現実のことだった。

警察組織の活動として考えるべきは、犠牲者を一人減らすために何ができるのか、ということだった。一日に何度も、今、地震が発生したら何をどんな順番に行うべきなのかを考え続けていた。

しかし、交通死亡事故のほとんどは、防ぐことができる。

私たちは、それを知らずに、そのことに気付かずに時を過ぎてきた。私たちの社会は、その数の多さに驚き、その数を減らすことを課題として考えてきたが、それは的外れだった。

当事者の方々にとって、数などなんの意味も価値もない。その事実・現実に対して、もっと正面から向き合うべきだったのだ。

交通事故で人を傷つけ、その命を奪ってしまった事実は、時を経ても、忘れることなど許されるはずがない。命が失われた瞬間に時は失われ、傷付いた体と心の痛みが消えることはない。

健康は、不意の病に冒されて命が失われ、人知の及ばないこともある。しかし、安全であることは、多くの人と支え合うことによって実現可能である。交通事故は、特に交通死亡事故のほとんどは、私たちの安全意識を高めることで、防ぐことができる。

私たちは、その大切な現実に向き合わず、交通事故も、死亡事故でさえ、ある程度は仕方がないと思い込んできたのではなかったか。去年より減少すれば、それでよかったと勘違いしてきたのではなかったか。私たちは交通事故を避けるための努力、そのわずかな努力を惜しんできたのではなかったか。

安全であること、安全運転を行い、続け、多くの人々がそれを習慣とすることによって、私たちの社会は、交通死亡事故をゼロにすることができる。

私たちは未来のために生きているのではなく、過去にとらわれて生きていくのでもない。今、存在する現在というこの時に、安全であること、健康であることの価値を忘れないこと、その大切さを多くの人と共有すべきなのだ。

その時とは、未来ではない。今、私たちが正しく向き合うことによって解決することのできる、解決すべき現在の課題である。

AAKK 小